

『若い目』(宮崎日日新聞)に掲載されました

宮崎日日新聞の「若い目」に中学1年の壹岐 吏紗（赤江小学校出身）さんの作文が掲載されました。

戦争のない世界

宮崎第一中1年

壹岐 吏紗

私は戦争をしらない。とても平和な日本に住んでいるから。しかし、71年前大きな戦争があった。祖父が言っていた。「あの夏も暑かった」「あの頃は、着る物も食べる物もなかった」と。
洋服のダンスをあけ「何を着ようかなあ」と悩む私には考えられない。そして、いつ

もおなかいっぱい食べていることの幸せを感じる。

先日、広島に母と姉が行ってきた。「平和式典の準備が進められていたよ」と言いながら、原爆ドームの写真を

せてくれた。テレビで見ると同じように戦争のおそろしさが伝わってきた。私も一度は自分の目で見ていってみたいと思った。

世界においては紛争のたえない国がある。日本のように平和な国はとても幸せだ。これからの世界では、相手を非難して怒ることは無意味だと思おう。相手の立場を考えて、ゆずり合いの精神で世界の平和を築いていかなければならないと思う。

(宮崎市)

